

題 言

朝鮮の工事

朝鮮の工事は朝鮮の豊富なる天然資源を開拓する爲めには餘りに徴々たるものである、而して朝鮮人の現在實力はまことに當にならないもので結局我が内地人が合理的な實力を投じて一大信念の下に進出すべきである。

從來よりも一層敬虔なる信念の下に。

本號に朝鮮の工事狀況二、三を紹介するのは何れも現在の代表的なものであるが、今後の工事に就ては所謂其の新人の手になる新考案が多数現はれて來る事と思ふ。要するに工事基本の生命は人の實力と元氣とに在るから。

原田氏の一論と小學校建築

兒童の教育は學校の先生のみが完ふするものではない、家庭もあれば、社會もあるが、特に自分の郷土に其の小學校ほむ將來の國民としての彼等に深い印象と感化を與ふるものはない。

東京市の小學校が後から後から出來る東洋一と云ふ設備の中に、之は月島第二小學校の建築が、特に兒童をして土に親しましめ、水に親しましめ、樹木に親しましめんとする設計者の苦心の程が歴々として、開校後の實際的效果に現はれつつあるは注意すべき事である。

斯くして技術者の生命は彼等に永遠の教育である、荒寥たる埋立地の一小月島に、バラックと工場地帯の中に今此の一樂園を建設したる事は如何に愉快な事であらう。本號の原田氏の創意を一讀せられん事を。

水中工事の急所

水中の工事には陸上で考へ及ばぬ困難がある、然し其所に又特種の考案を施して意外な好結果を得る事がある。横濱港の大震災に對する大復舊工事があれ程迅速に完成した事は内務省の直營工事として今迄世に現はれざる多くの苦心と考案があつた、其一小斷片ではあるが、本號鈴木雅次博士の寫眞及び圖面は水中工事に對する最も有益なる急所を指示するものである。

著名工事視察の手引

貧弱なる我國の財力の下に却つて巧妙經濟なる工事が實行せられる、此の意味で天下に知名な工事が相當に現行してをる。

自分の工事施工の爲めに他人の工事を視察する事は最も有益な事であるが、何んな工事を視たら良いか、本號から視察の手引として工事現状と道順旅費などを簡単に掲載する事にした。

米國工事二つ三つ

國情が異ふと云ふても何も眼をツブツテ居る事はない、盛んなる彼等の工事振りを見るべし、其所にも可成り學ぶべき妙案がある。本號に最近の米國工事三つを畫報する所以である。